

講義名	日本近代思想史			授業形態	
担当教員	田中 美子	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

主題と概要

本学の創設者である中内功は「個性主義」を建学の理念として掲げている。また、中内は福澤諭吉の「実学」の精神も受け継いでいる。「個性」や「実学」を重視する価値観は、近代以降に主流になった価値観である。こうした価値観が形成された歴史を「哲学的」に考える。

到達目標

1. 近代日本が西洋から個人主義をはじめとする価値観を導入した経緯を知り、その長所と短所を考えられる。
2. 個人主義、個性主義の立場で、自分の生き方を考え直す契機を得る。

提出課題

1. 授業毎の課題（振り返り）
2. 学期末レポート

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

提出された課題に対して、次回の授業で全体に向けてコメントを返す。

評価の基準

1. 授業毎の課題：約50% 授業の内容が反映されていること。
2. 学期末レポート：約50% 文献等に基づいて調べた内容が客観的にまとめられており、かつ自分の考察が述べられていること。

履修にあたっての注意・助言他

教科書は必ず購入してください。
授業計画は、受講者の関心に応じて、変更することがある。

教科書	. はじめての哲学.	藤田正勝	岩波書店（岩波ジュニア新書）	820	978-4-00-500935-0
-----	------------	------	----------------	-----	-------------------

参考図書	. 哲学のヒント.	藤田正勝	岩波書店（岩波新書）	760	978-4-00-431413
	. 日本哲学史.	藤田正勝	昭和堂	3800	978-4-8122-1736-8
	. 学問のすすめ.	福澤諭吉	岩波書店（岩波文庫）	858	978-4-00-331023-3

その他

特になし。

授業計画

1. 中内功の「個性主義」と「実学」の思想
2. 中内に影響を与えた福澤諭吉の「実学」の思想
3. 教科書第1章「生きる意味」
4. 教科書第2章「よく生きる」とは、
5. 人間の構造と「人間らしさ」の所在（和辻哲郎等の思想）
6. 教科書第3章「自己とは何か」
7. 「私らしさ」をめぐる実存主義の思想（九鬼周造等の思想）
8. 教科書第4章「生と死」
9. 「私」の知らない「私（の無意識）」（河合栄雄等の思想）
10. 教科書第5章「真理を探究する」（河合栄雄等の思想）
11. 教科書第6章「ほんとうにあるもの」
12. 主客未分の経験と言語による論理化（西田幾多郎等の思想）
13. 教科書第7章「善悪とは何か」
14. イマヌエルの一人歩きへの対峙（丸山真男等の思想）
15. 「存在の恵み」としての美の力（今道友信等の思想）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：次回の課題に関する文献（教科書等）の読解（2時間）
復習：文献の再読とノートまとめ（2時間）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

「ネアカ のびのび へこたれず」の精神を培うとともに、現代社会の現象や事実のなかに隠れている問題点やその要因を発見し、解決すべき課題を設定することができる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

受講者は、授業毎の課題をポータルサイトを通じて提出する。
講師は、受講者の関心を次回以降の授業に反映させる。

実務経験の有無及び活用

特になし。

備考

特になし。